

社団法人 日本家政学会 平成 22 年度通常総会議事抄録

1. 日時:平成 22 年 5 月 29 日(土) 12:30~13:20
2. 場所:広島大学教育学部 K201 教室
(東広島市鏡山1-1-1)
3. 議案:
 - 第1号議案 平成 21年度事業報告及び決算報告 承認の件
 - 第2号議案 平成 22 年度事業計画(案)及び新会計基準に基づく収支予算書(案) 承認の件
 - 第3号議案 代議員 選任の件
 - 第4号議案 理事及び監事 選任の件
 - 第5号議案 会長及び副会長 選任の件
 - 第6号議案 次期会長指名理事 選任の件
 - 第7号議案 一般社団法人への移行認可申請 承認の件
 - 第8号議案 新法人移行後の会長、筆頭副会長及び副会長 選任の件
 - 第9号議案 定款の変更の案、支部運営規程(案)及び部会運営規程(案) 承認の件
4. 開会
今井副会長により、平成 22 年度通常総会の開会が宣言された。
5. 会長挨拶
畑江会長より、今年度はとくに新法人への移行認可申請や定款の変更の案を審議いただく重要な総会であり、各議案に対し活発な審議をお願いしたいとの挨拶があった。
6. 総会成立の確認
今井副会長から本総会の成立確認が報告された。
本学会定款第 31 条により、総会の成立要件は社員在籍数の過半数の出席である。社員在籍数 76 名に対して出席者は 75 名(本人出席者 38 名+書面出席者 37 名)であり、定足数を満たしている。
本人出席者(38 名)
理 事:畑江敬子、今井範子、大竹美登利、天野晴子、今井悦子、香西みどり、佐々井啓、中島明子、宮野道雄、石黒純一、石井克枝、小川宣子、小野木禎彦、平田道憲
監 事:磯田則生、高部啓子
代議員:長沼誠子、中屋紀子、市川朝子、猪又美栄子、江原絢子、大越ひろ、牛腸ヒロミ、佐藤文子、長尾慶子、鳴海多恵子、池田彩子、尾島恭子、富田明美、三輪聖子、牛田智、鈴木洋子、塚本幾代、井川佳子、黒川衣代、合谷祥一、菅原芳明、米村敦子
書面出席者(37名)
理 事:久保田紀久枝、鳥飼香代子
代議員:飯村しのぶ、酒向史代、深谷笑子、青木幸子、芦澤昌子、生野晴美、伊藤紀之、岡田宣子、貝沼やす子、金子佳代子、河野一世、小西雅子、薩本弥生、澤山茂、徳井淑子、能澤慧子、松村祥子、宮本

- みち子、江上いすず、酒井映子、吉田紀子、青木務、岡佐智子、岡部和代、菊崎泰代、斉藤学、田中敬子、千森督子、西彰子、松村京子、河田哲典、團野哲也、小川直樹、河地洋子、福原美江
7. 議長選出
今井副会長より議長の推薦をお願いしたいとの発言に対し、社員から畑江敬子会長を推薦するとの提案があり、満場一致で承認された。
 8. 議事録署名人選出
議長より、議事録署名人を下記の通り選出するとの提案があり、満場一致で承認された。
議事録署名人:(議 長) 畑江敬子 会長
(理 事) 大竹美登利 副会長
(代議員) 中屋紀子 代議員
 9. 議事
(1) 議案説明
第1号議案 平成 21年度事業報告及び決算報告 承認の件
今井理事及び天野理事より、通常総会議案書〔第1号議案〕平成 21年度事業報告、平成 21 年度収支計算書(案)、収支計算書に対する注記、正味財産増減計算書(案)、貸借対照表(案)、財産目録(案)、財産諸表に対する注記〕に基づき提案説明がなされた。
続いて高部監事より、監査報告書に基づき、当該決算が正確かつ妥当であり、また理事の職務遂行に関して定款に違反する行為がないとの監査報告が行われた。
第2号議案 平成 22 年度事業計画(案)及び新会計基準に基づく収支予算書(案) 承認の件
今井理事及び天野理事より、通常総会議案書〔第2号議案〕平成 22 年度事業計画(案)、収支予算書(正味財産増減計算書)(案)〕に基づき提案説明がなされた。
第3号議案 代議員 選任の件
畑江選挙管理委員長より、通常総会議案書〔第3号議案〕平成 22・23 年度(社)日本家政学会代議員(案)〕に基づき提案説明がなされた。なお任期は平成 22 年 6 月 1 日～平成 24 年 5 月 31 日、但し新法人移行完了が平成 23 年 12 月 31 日までの場合は平成 23 年 12 月 31 日まで、平成 24 年 1 月～平成 24 年度通常総会の前場合は新法人設立総会の終結の時までの説明があった。
第4号議案 理事及び監事 選任の件
畑江選挙管理委員長より、通常総会議案書〔第4号議案〕平成 22・23 年度(社)日本家政学会理事・監事(案)〕に基づき提案説明がなされた。なお任期は平成 22 年 6 月 1 日～平成 24 年 5 月 31 日、但し新法人移行が完了した場合は平成 24 年度通常総会終結の時までの説明があった。
第5号議案 会長及び副会長 選任の件
畑江選挙管理委員長より、通常総会議案書〔第5号議

案]平成22・23年度(社)日本家政学会会長、副会長(案)に基づき提案説明がなされた。なお任期は新法人移行登記完了日前日までとの説明があった。

第6号議案 次期会長指名理事 選任の件

大竹副会長より、通常総会議案書「[第6号議案]平成22・23年度(社)日本家政学会次期会長指名理事(案)」に基づき提案説明がなされた。なお任期は平成22年6月1日～平成24年5月31日、但し新法人移行が完了した場合は平成24年度通常総会終結の時までとの説明があった。

第7号議案 一般社団法人への移行認可申請 承認の件

中島理事より、通常総会議案書「[第7号議案]一般社団法人への移行認可申請承認の件」に基づき提案説明がなされた。

第8号議案 新法人移行後の会長、筆頭副会長及び副会長 選任の件

畑江選挙管理委員長より、通常総会議案書「[第8号議案]平成22・23年度(社)日本家政学会会長、筆頭副会長、副会長(案)」に基づき提案説明がなされた。なおこの議案は停止条件付きであり、任期は新法人移行登記完了日からとの説明があった。

第9号議案 定款の変更の案、支部運営規程(案)及び部会運営規程(案) 承認の件

畑江会長より、通常総会議案書「[第9号議案]日本家政学会定款新旧対照表、日本家政学会支部運営規程新旧対照表、日本家政学会部会運営規程新旧対照表」、および総会議案書とともに送付した「一般社団法人(非営利型)への移行に関する定款の変更(案)について」に基づき提案説明がなされた。なお、新定款 p30 第20条第3項中「第23条」は「第22条」に、p31 第26条第3項中「第23条」は「第22条」に訂正された。これらの訂正も含め、軽微な訂正は理事会の決定に一任されたいとの提案がされた。また定款変更の案、支部運営規程(案)及び部会運営規程(案)は新法人移行登記完了日から施行するものであるとの説明があった。

(2)議決

表決に先立ち、議長の命令により議場を閉鎖した。それぞれの議案について、反対、保留、賛成の順で表決を行った。結果は下記の通りであり、賛成票が本学会定款第31条第2項の「出席者の過半数」を超えており、いずれの議案も可決された。

	反対票	保留票	賛成票	投票総数
第1号議案	0	0	75	75
第2号議案	0	0	75	75
第3号議案	0	0	75	75
第4号議案	0	0	75	75
第5号議案	0	0	75	75
第6号議案	0	0	75	75
第7号議案	0	0	75	75
第8号議案	0	0	75	75
第9号議案	0	0	75	75

10. 次期開催校に関する提案

大竹副会長より、平成23年度第63回大会は和洋女子大学(関東支部)で開催するとの提案があり、満場一致で承認された。

11. その他

畑江会長より、平成22年度公益信託家政学研究助成金は、曾根保子氏(お茶の水女子大学生生活環境教育研究センター研究員)「遺伝子多系と食生活の相互関連によるテラーメード疾患予防効果の解析」、及び田村愛架氏(東京学芸大学連合大学院博士課程)「多重債務者の生活再建支援に資する教材の開発」に授与されたとの紹介があった。

また、学会誌表紙デザイン入賞者は、HINATA 氏と飛矢文氏であったとの紹介があった。

12. 閉会

今井副会長より、平成22年度通常総会の閉会が宣言された。

なお、総会には、約80名の会員の参加があった。

以上

(社)日本家政学会賞授与式報告

総会に引き続いて、平成22年度(社)日本家政学会賞授与式が執り行われた。

まず、大竹学会賞選考委員長より学会賞(学会賞及び奨励賞)選考経過が報告されたあと、次の方々に畑江会長より賞状と副賞が授与された。

学会賞:沖田富美子氏(日本女子大学名誉教授)

「住宅・住生活の変容から住居計画の問題点および課題を探る」

学会賞:渡邊紀子氏(関東学院大学教授)

「繊維基質の洗浄に関する基礎ならびに環境保全的研究」

奨励賞:貴志倫子氏(福岡教育大学准教授)

「生活時間からみた家族世帯員の家事労働に関する研究」

奨励賞:牧野唯氏(奈良女子大学助教)

「歴史的居住地における家族の居住形態からみた住様式と住空間計画に関する研究」

次いで畑江会長より功労賞選考経過報告がなされ、次の方々に賞状と副賞が授与された。

功労賞:伊藤セツ氏(昭和女子大学名誉教授)

功労賞:田村咲江氏(広島大学名誉教授)

最後に畑江会長より祝辞が述べられた。 以上

